



| 応募のきっかけは?

長門に来る前は、静岡県で公務員として働いていましたが、東日本大震災の後、妻と話し合って移住を考え始めました。移住先を探す最中に長門の移住体験ツアーの参加者募集を見つけ、そのツアーに参加した縁から、俵山地区担当の地域おこし協力隊の募集に応募することにしました。



隊員時代に設置した看板



| 隊員時代の思い出を教えてください

自主企画のテーマを「俵山を知って、来て、楽しんでもらう」とし、案内看板の企画・設置や野菜作り、食のイベントを開催するなどしました。俵山の良さを外にアピールすることが大切と感じ、地区外のイベントにも積極的に参加して、俵山地区をPRしました。

俵山の無農薬野菜を使用したラーメンや、ほたるファーム俵山の有機減農薬米を使用した塩むすびの提供と、野菜・お米の直売を行ったイベント「ラーメンとお米と野菜たち」を開催し、県内外から約300名の方に来場いただいたのは良い思い出です。

| 大変だったことはどんなことでしょう?

協力隊の仕事をしながら、妻の焼き菓子のお店「ユーカリとタイヨウ」のお店づくりのために建物を改修したのですが、毎日

▼ 自家焙煎珈琲豆・ホットコーヒー



店内にて



忙しくてとにかく大変でした。

ですが、一番大変だったのは、自分のコーヒー店「COFFEE&ROASTER YAMA」のオープンに向けて、「自分が納得できるコーヒーを作り上げなくてはいけない」と、試行錯誤しながらプレッシャーを感じていた時期かもしれないですね。

| 現在、そしてこれからについて

オープン当初は、テレビや雑誌で取り上げられたのを見て来られる方や、妻のお店がきっかけで来てくれる方が多かったのですが、現在は、イベントに出店した際に飲んでくれた方が「おいしかったから」と来てくれたり、道の駅センザキッチンで豆を買ってくれた方が「お店で飲んでみたかったから」と来てくれたり。県内外からお客様が来てくれて、必要としてもらえるのは、とても嬉しいですね。

ですから今は「借金をして事業拡大」というようなことは考えていません。自分のできる範囲で続けていけたらいいな、と思っています。

こ さか やす なり 小坂 保成さん

▶ 協力隊として

- | 着任地 | 長門市(俵山)
- | 活動期間 | 2013年8月～2016年7月
- | 活動内容 | 地域資源を活かした地域活性化支援

▶ 現在の仕事

- COFFEE&ROASTER YAMA 代表
| フェイスブック |
<https://www.facebook.com/coffeeyama/>



小坂さんのあゆみ

静岡県から家族(妻・息子)で移住

2013.7	○	協力隊着任 ・俵山インフォメーション看板の設置 ・自然農法実習実験 ・里山朝市ポイントカード、俵山特産品シールの制作
2013.8	○	1年目 空き店舗を利用した店作り開始
2013.11	○	妻が経営する焼き菓子とオーガニック雑貨の店「ユーカリとタイヨウ」オープン
2014.5	○	2年目 ・ラーメンとお米と野菜たち開催(県内外から約300人の来場) ・県内外で俵山地区的宣伝活動 ・俵山地区でのワークショップやコーヒースタンドの開催 ・地域交流を兼ねた無農薬野菜の栽培 ・俵山中学校閉校に伴う記念品の作成
2016.1	○	3年目 ・山口県中山間地域づくりコミュニティビジネスコンテスト「最優秀賞」受賞 「ユーカリとタイヨウ」に隣接する倉庫をコミュニティスペースとして改修
2016.7	○	協力隊卒業
2017.1	○	「COFFEE&ROASTER YAMA」オープン